

三春町土地改良区の概況

平成26年 1月

<p>1. 理事長挨拶</p>	<p>三春町土地改良区は、福島県の中央部郡山市の東側に隣接し、国土交通省直轄の多目的ダム「三春ダム」建設への動きとともに、県営農地開発事業によるダム周辺の水田のは場整備、畑の区画整理そして農地造成と農業の基盤整備が進められ、加えて、農地に必要な農業用水として三春ダムを水源としたかんがい施設が整備され、完成後はその維持管理を主体とする土地改良区です。</p> <p>かんがい受益地は、三春ダム水位より高部位にあるため、揚水ポンプにより取水し、高台にある吐水槽へ送水、その後各ファームポンドから末端部まですべてパイプラインで送水しています。</p> <p>東日本大震災においては、パイプラインなどの施設が被災しましたが、平成23年度中には復旧が完了しました。</p> <p>今後も、組合員のため安定した水の供給を行い、地域農業の振興に努めるとともに、役職員一丸となって土地改良区の発展に邁進して参りたいと思います。</p>	 <p>理事長 鈴木 義孝</p>
<p>2. 事務所住所</p>	<p>〒963-7796</p> <p>住 所 福島県田村郡三春町字大町1番地の2(三春町役場内)</p> <p>TEL 0247-62-2111(内線122) Fax 0247-62-3300</p> <p>e-mail norin@town.miharu.fukushima.jp</p>	
<p>3. 設立年月日</p>	<p>昭和51年12月27日</p>	
<p>4. 設立の沿革 (合併等の経過)</p>	<p>当土地改良区は、国直轄の多目的ダム三春ダム建設計画と並行して進められた県営農地開発事業に関連し、昭和51年12月27日に設立され、総事業費109億600万円をかけ農地造成、区画整理、畑地かんがい施設工事を行ってきました。</p> <p>昭和52年度事業着手以来26年の歳月をかけ、平成14年3月に事業が完成し、現在は償還業務と施設の維持管理等を主に運営しています。</p>	
<p>5. 地区面積</p>	<p>田 82.6ha、畑 310.1ha、その他 ha 合計 392.7ha</p>	
<p>6. 組合員数 役職員数</p>	<p>520 人</p> <p>総代数 50 人</p> <p>理事 13 人 監事 3 人</p> <p>職員数 5 人(内町職員2人、臨時1人)</p>	


7. 現在実施している主なる事業

事業名	受益面積	着工年	完了予定年	総事業費
基幹水利施設ストックマネジメント事業(県営土地改良事業)	392.7 ha	平成22年度	平成25年度	90,000千円

8. 維持管理している施設

施設名	規格	数量	備考
揚水機場		2ヶ所	三春ダム右岸・左岸
加圧機場		3ヶ所	
吐水槽		2ヶ所	
ファームポンド	45 m ³ ～720 m ³	23ヶ所	
パイプライン	φ 50mm～φ 500mm	65,287 m	
水管橋		3ヶ所	

9. 代表的な施設写真

三春ダム右岸揚水機場	加圧機場	畑地給水栓
		

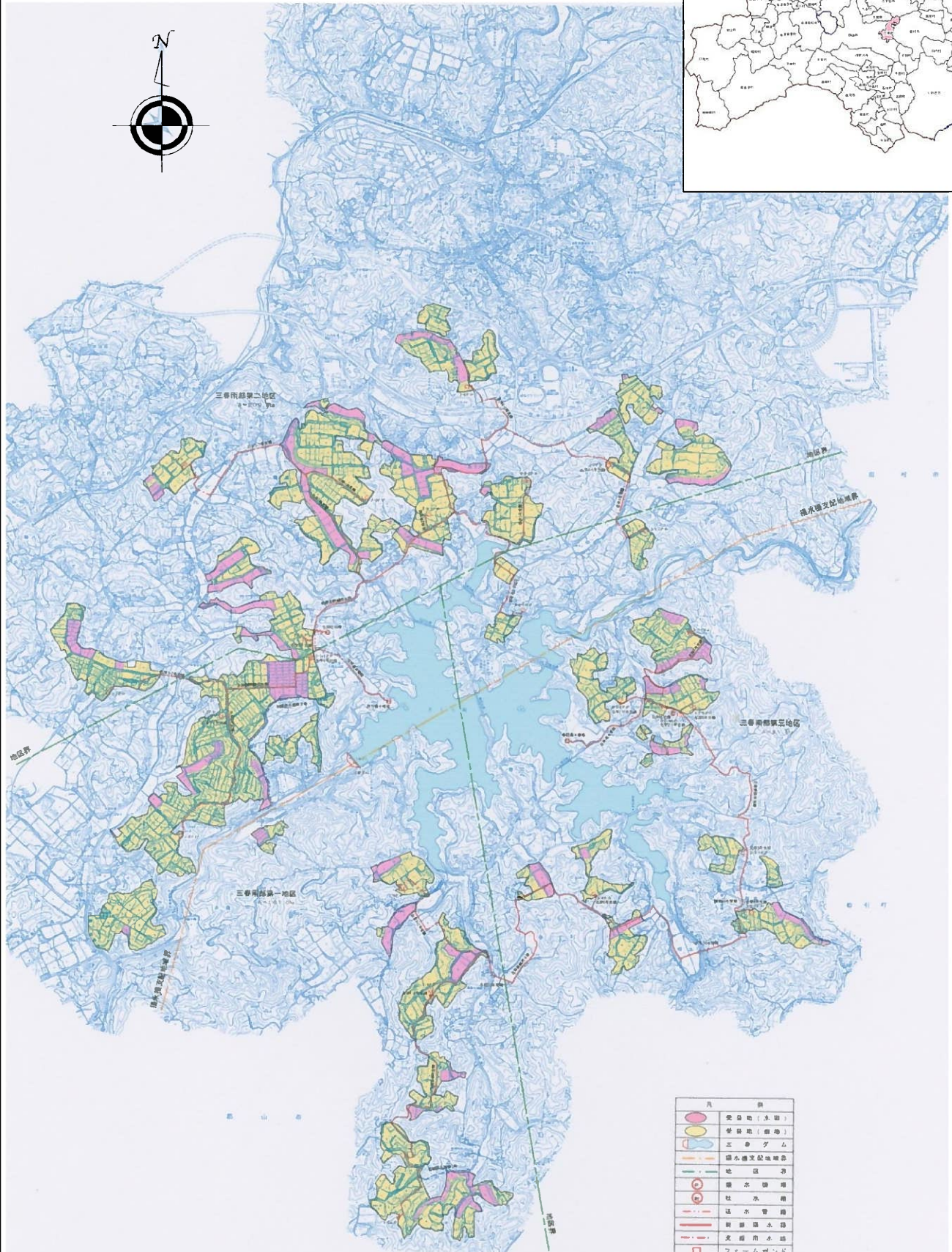
10. 現在までに実施した主なる土地改良事業

事業名	施行年度	事業量	総事業費(千円)
三春南部第一地区県営農地開発事業	昭和52年度～平成13年度	186.2 ha	4,321,554
三春南部第二地区県営農地開発事業	昭和55年度～平成14年度	208.7 ha	4,247,553
三春南部第三地区県営農地開発事業	昭和56年度～平成15年度	88.0 ha	2,336,795

11. 受益地マップ
次ページ

三春町土地改良区受益地マップ

県内位置図



凡 例	
	受益地(水田)
	受益地(畑地)
	三春ダム
	国土交通省管轄水路
	地区界
	湧水湧出
	社水湧出
	送水管線
	調整池水路
	支線用水路
	ファームランド
	幹線水路